

美肌にもどんどんピュアリをご利用ください。

- ① アルカリ性の水は角層を軟化させて、浸透性を高める。(弱酸性のものでは、コロイド処理されている化粧品以外は肌の奥には浸透しません。) 水の分子が小さいことももちろん浸透性に関係しています。
- ② お肌の老化角質を取れやすくする。(弱酸性のものでは取れません。)
- ③ お肌の新陳代謝が促進される。(古い角質が取れないかぎり新陳代謝は行われません。)
- ④ ピュアリのミネラル分は保湿作用が強く、またアシルセラミドの合成を高め皮膚バリア機能の回復に期待されます。セラミドは皮膚の近くで合成されず。
- ⑤ 水素が紫外線の影響を低減

肌のしわは加齢だけでなく紫外線を浴びることでもできます。紫外線を浴びると活性酸素が発生し、皮膚の深部にあるコラーゲンの配列を乱したりするそうです。実験で紫外線を1日3回照射し10日間観察したところ水素入りの水を添付した場合はコラーゲンの配列は変化が見られなかったそうです。



マグネシウムと美肌効果

硬水に含まれるマグネシウムは保湿作用が強くまたマグネシウムは皮膚を丈夫にするセルアルミドの合成が高まり、皮膚バリアの機能の回復を助けるといわれています。

カルシウムと美肌効果

皮膚での働き～

皮膚ができる角化という重要過程で、角化細胞の細胞膜が表皮トランスグルタミナーゼと呼ばれる酵素によって厚くなります。この酵素は表皮の顆粒層でカルシウムと協力して厚い細胞膜を作り丈夫な皮膚を形成します。

～美肌は厚い細胞膜がポイント～

表皮の角層細胞は、体の他の細胞と異なり、厚く丈夫で細やかな細胞膜を持つことで角層はキメも整い、適度な水分・油分を含み、外部から肌を保護するバリア機能も高いものになります。不完全な表皮であれば、肌に水分を保つ時間は短くなり、外部からの影響も受けやすくなってしまいます。厚い細胞膜を作るためには、表皮にある酵素(トランスグルタミナーゼ)の働きを助けるカルシウムをいかに摂取するかがカギとなってきます。